

おおたの未来づくり 単元計画シート

六郷小

単元名	ザ！六郷DASH!! ～米の良さを発信しよう～（第5学年）		
内容	A ものづくり（ア）	総時間数	35
目標	<p>米づくりの工夫や、田のもつよさ、米づくりが抱える問題点を追究する活動を通して、持続可能な開発の必要性に気づき、持続可能な社会の実現に向けて、学んだことを伝える活動を行うことができる。</p> <p>これからの米づくりに必要なことや大切にしていることを考えるための知識及び技能を身に付ける。</p> <p>米をつくるために必要な情報を収集・整理・分析しながら、未来につながる米づくりを考え、情報発信することができる。</p> <p>米づくり農家との関わりを大切にするとともに、すすんで情報を収集しようしたりアイデアを出し合おうとしたりしてすることで、よりより未来を創造しようとする態度を養う。</p>		
指導計画の概要			
学習過程	主な学習活動		外部連携・教材等
コンセプト 15時間 理科3 社会5 総合7	<ul style="list-style-type: none"> ・「パルシステム」の人の話を聞き、土づくりやしらかき、もみすりなどの作業を体験してパケツ稲のことを知る。 ・社会科の「農業生産」の学習や農家の方へのインタビューなどを通して一年間の稲の成長に見通しをもち、思ったことや感じたことを共有する。 ・日本の時事問題に目を向け、外国人問題から外国の人と共生していく未来について考える。食文化や各国の米の違いについて考え、追求する。 ・米づくりの工夫や、田のもつよさ、米づくりが抱える問題点に気づき、追究する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム ・タブレット端末を用いた情報収集
デザイン 15時間 国語6 算数3 総合6	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を使った情報収集を行い、生産者の思いや願いを確かめる。 ・図書館司書と連携し、学校図書館や六郷図書館の資料を活用し、情報収集を行う。 ・生産者の願いが「環境を大切に」「生活を豊かにする」「これからも続ける」などの観点から、持続可能な開発の考えとつながっているか話し合う。 ・持続可能な開発の大切さに気づき、自分たちにできることは何かを考え、いくつかのテーマに分かれて学習を進める。（例）「健康づくり」「防虫」「レシピ開発」「歴史」「世界の米事情」「普及活動」「ぬか床」「紙漉き」「プラスチック」等。 		<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム ・タブレット端末 ・やまがたアグリネット
クリエイション 5時間 家庭科3 総合2	<ul style="list-style-type: none"> ・米づくりに関する様々な事象の中から、米づくりが持続可能な開発になるにはどうしたら良いか話し合い、グループに分かれる。 ・持続可能な社会にするための工夫を調べ、プレゼンテーションをつくる。 ・パルシステムの人にプレゼンテーションを行い、フィードバックを受ける。 ・米の良さや魅力が伝えられるようなPR動画やポスターなどを作成し、地域に発信する。 ・学習を振り返る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム ・タブレット端末などを用いたプレゼンテーション ・ICT機器を用いた動画など作成
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数			
教科名等	本単元で補完する内容		授業時数
国語	社会の様々な課題に対する問題意識と、解決したいという思いをもって、資料を活用して、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。筋道の通った文章になるように、文章全体の構成や展開を考えること。		6 12月中旬～ 「あなたはどうか考える」② 1月初旬～ 「子ども未来科で何をやる」④
社会	米づくりに関する工夫や課題を知り、情報の種類、情報の活用の仕方を身に付けること。		5 6月下旬～ 「米作りのさんな地域」
算数	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目して判断し、その結論について多面的にとらえ考察すること。		3 1月下旬～ 「帯グラフと円グラフ」
理科	植物が発芽する条件や、成長に必要な条件を知り、実際の米作りに生かせることを考えること。		3 5月上旬～ 「発芽と成長」
家庭科	伝統的な日常食である米飯の調理計画や調理の仕方について理解して適切にできること。課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする事。		3 11月中旬～ 「食べて元気に」
総合的な学習の時間	米づくりが抱える問題点から問いを見出し、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ、表現する力を身に付けること。		15 1学期 5 2学期 9 3学期 1